

|||||| 共働・共助による事業活動の推進／自主・自立による組織活動への参加 |||

シルバー

2013・3
133号

せたがや



桜の季節 馬事公苑

撮影 落合 泰造

常日頃 気力体力 自己チェック
先ずゆずる あなたのマナーが 身を守る
譲り合う 心がいつも 事故を防ぐ

平成25年3月15日発行 編集発行・公益社団法人 世田谷区シルバー人材センター
本 部：〒156-0051 世田谷区宮坂1丁目24番6号 宮坂区民センター内 ☎03(3426)9211(代)
烏山支部：〒157-0063 世田谷区粕谷1丁目7番34号 ☎03(5316)1371

ホームページ <http://www.sjc.ne.jp/setagaya/>



平成24年度

各委員会・部会 活動報告

時代の変化に対応しながら進みましょう

会長 竹内 弘



24年度の事業計画において、「高齢者の就業機会の確保や、世田谷区との連携強化のもとに会員の自主性・自立性を高め、地域から信頼されるシルバー人材センターを目指す」とうたいました。

これに基づき役職員・会員の皆様と共に活動を展開してきました。

代表的な活動をあげますと、当シルバー人材センター運営の指針を示すと共に会員が心一つにできるよう、「会員憲章」を定めました。また、

会員増加に伴い、「会員一人1件受注運動」の展開や、「仕事別グループ交流会議」を実現することができました。そのほかには、約30年間続いてきた「地域組織」を、時代の変化に対応するべく大改革を行いました。

いずれにしても、各委員会・部会において役職員・会員の皆様が、冒頭の理念の実現のため、努力された成果と受け止め、今後の発展に役立てていきたいと思っております。



▼表紙説明



馬事公苑の桜

3月末の土日は、桜まつり、5月3～5日は馬術大会や馬のダンス等のアトラクションが開催されます。

苑内には季節の花が咲きそろい、幼児から高齢者まで楽しめる様々なイベントが予定されています。

スケジュールをチェックして出かけてみましょう。

運営委員会

前橋 允

団塊の世代の人口が300万人もいるので、当センターへの入会希望者も増え続け、本年度末には、会員数も3,100名に迫ると予想されています。

当委員会は、仕事の確保・新規仕事獲得のため、9月より2か月間、全理事による発注者訪問、就業開拓専門委員による新規の就業先開拓に努め、僅かではありますが実績をあげました。

また、公からの補助金削減に対応するためにも、就業会員同士でできる事務の合理化協力、安全対策等を念頭に置き、センター初の仕事別グループ交流会議を開催(11月29日)し、各グループの経験談を参考に今後の進展を図りたいと努力をしております。

シルバー活動のために、皆様とご一緒に頑張る所存です。よろしく、ご支援・ご協力をお願いします。

就業開拓専門委員

衣笠 俊一

新たな就業先の開拓、それに伴う調査、当センター業務のPRを目的に3人の専門員が活動しています。9月～11月を強調期間として集中的に活動しました。

訪問日数は延べ65日、訪問先数は210件、開拓受注は11件、就業人数は29人、開拓見込は4件。期間経過後の受注が2件・就業5人の成果を得ました。

区役所、出張所、まちづくりセンター、公・私立学校(証書の筆耕等)、神社・寺院、民間法人や個人宅を訪問し、季節的な就業の開拓に注力しました。

都議・区議等の有力者に支援紹介をお願いした結果、都住宅供給公社関連住宅の清掃業務等の新規開拓に結び付き、来期の就業確保も期待されています。

センターの事業実績では微々たる成果ですが、PR活動として地道な成果につなげていけるでしょう。

全理事による発注者訪問

松南美代子

理事による就業先(発注者)訪問を今年も実施しました。「公共・公社」関係を9月から、民間の就業先を10月からと、2期に分けて訪問しました。

全理事が1か所でも多くの就業先を維持・確保したいと努力しています。面談の中から来期の新規就業につながりそうな話も幾つかあり、これは毎年実施している成果ではないかと思えます。

前年より訪問件数が11件減の55件となったのは、適正就業の指導が厳しくなり、就業形態が不適正とされた発注先があったことに関連しています。

就業会員への評価は概ね良好でしたが、接客に関することとして、挨拶の言葉掛けや苦情が出ない対応をしてほしい等の声もありました。

さらに良い評価を得られるよう頑張りましょう。



家事援助サービス部会 伊藤 正子

- ・「あったかサポート」事業を区内全域に拡大。広くPRするため、新チラシを作成し、区内の各公共施設、図書館等に持参、配布を依頼。「区民まつり」会場でも積極的に配布。
- ・「上野毛あんしんすこやかセンター地区包括ケア会議」に出席。地域活動の必要性を再認識。
- ・支援活動のためコーディネーターを4名に増員。
- ・「掃除講習会」を用賀ワークプラザで2回開催。
- ・保健センター講師による、「生活習慣病予防のための賢い食べ方」の研修会を実施。
- ・部会の情報紙「エプロン通信」を年3回発行。

広報・広聴部会 木村万紀子

- ・8月、「ふるさと区民まつり」に参加。竹製団扇や当センターのリーフレット、「あったかサポート」のチラシ等を配布、PR活動を行う。
- ・11月、「いきいきせたがや文化祭」に実行委員会メンバーとして参加。司会、裏方、展示会場の案内等で活動。カルチャー教室の作品等も展示PR。
- ・仕事の受注・会員募集を狙った当センターの新ポスターを制作。会員さんへ掲示協力を要請。
- ・魅力あるホームページへ改善を日々重ねている。
- ・当センターや会員の活動、目指す方向等をわかりやすく伝える広報紙作成を目指している。

就業適正化部会 高品 斉

- ・未就業者の実態を調べる「未就業者意向調査」を実施。以下のような分析ができた。
A：入会初年度に就業しなかった会員は、その後、2年、3年と未就業が長期化する傾向がある。
B：未就業の理由は、本人の健康状態が悪い、又は家族の介護等の本人側の事情である。
C：「就業はしないが会員でいたい。会費を払い会報や情報を得たい」というように推測できる方が100名弱おられる。
- ・就業改善計画に基づく「ワークシェアリング」を推進。駐輪場管理、植木剪定等では人材不足で、業種による差異が大き。現状把握のため職務分析調査等を仕事別グループ化と連携して行いたい。

安全委員会 菅野 和昌

- ・24年度の安全就業重点項目に①自己管理の徹底、②自転車事故の撲滅、③危険予知活動の実施、の3点を定め、全委員により42就業現場の安全パトロールを実施。
- ・傷害事故の発生原因を究明するために4M分析、人的要因(Man)、設備的要因(Machine)、作業環境的要因(Media)、管理的要因(Management)について徹底追及することを実施。
- ・25年度の安全標語募集を実施、安全意識の啓発を行った。標語テーマは、①健康管理、②自転車事故の防止、③その他の安全に関する事の3点。
- ・安全に関する講習会へ、積極的に参加。
- ・「シルバーせたがや」に安全啓発の記事を掲載。

地域組織・会員部会 前田 俊夫

- ・24年度から2年次会員対象の研修会を新設。7月第1回開催。2人の理事による「会員マナー」の講話、就業のきっかけ・未就業の理由・当センターに対する思い等をテーマにグループ討論を実施。25年3月に2回目を開催。
- ・7月、「当会員が地域と連携した共助活動の担い手となれ」をテーマに組長研修会開催。
- ・9月、「地域に信頼されるシルバー人材センター」をテーマに、班長研修会を開催。
- ・11月、5年次会員対象の研修会を開催。3人の理事による就業上の配慮や経験談の講話。「接客マナーや対人関係」をテーマにしたグループ討論。
- ・常務理事を委員長に、部会員と組長2人を加えた「地域組織(組・班)のあり方検討会」を開催。25年度からの組・班の再編成方針を策定・報告。



当センターでは、就業改善推進計画に「4回ルール」を設けています。それは、年間の継続就業(単発就業は対象外)は1年間で、更新は最高4回(5年間)までできるというものです。

同じ場所で同じ仕事を長年続ける会員がいると、他の希望する会員や未就業会員に就業機会がこない、場合によっては一部の会員が有利な条件を享受する、能率や就業実績が下がる等の弊害があり、国からも「長期就業の是正」の指導が出ています。

公平を期するため、お互い様の気持ちを持って、ご理解とご協力をお願いします。

★新しい動き★

4月1日から、地域組織〈組・班〉の再編成を実施 29組を15組に！ 班の統合も図ります

当センターの「第2次中期5か年計画」（平成22～26年度）にあった広域地域割等の方針が、昨年12月の検討会で結論が出され、これに基づき組・班の再編成計画が決定されました。

12月18日の組長連絡会議で説明、新体制の調整協議が進められ、4月から新体制に移行します。

会員の皆様のご理解とご協力をお願いします。

★なぜ改革が必要なのか

以下のような理由によります。

①法人改革に伴い、地域組織は地区団体・住民との連携、社会貢献活動が求められている。②地域組織単位で就業できる仕組みの確立が期待されている。③それには組織の規模拡大、組長・班長等の職責拡大等の組織強化が必要とされる。

★新たな組や班の規模は？

①適正規模を、組は200人、班は約25人とする。②組は29組→15組に、班は196班→117班に改変。③組長・班長の負担増に対応した

措置を現在検討中。

★地域組織活動会議は？

新組長の下で開催します。予想される参加人数が60～80人となり会議・会員交流が活発化するであろうと考えられます。

★右表のように、現在の29組が一つの組に再編成される

現組名	新組名
池尻	三軒茶屋
太子堂	
若林	
弦巻	上町
上町	
桜・宮坂	経堂
桜丘	
経堂	下馬・上馬
下馬	
上馬	梅丘・北沢
梅丘	
北沢	松原・松沢
松原	
松沢	奥沢・等々力
奥沢	
等々力	上野毛・深沢
上野毛	
深沢	用賀
用賀	
玉川	祖師谷・成城
成城	
祖師谷	船橋
船橋	
喜多見	砧
砧	
上北沢	上北沢・上祖師谷
上祖師谷	
南烏山	烏山
北烏山	
29組	15組



アイデア募集

センター初「シルバーまつり」を11/16 開催

当センターは、地域社会との連携・協力、シルバー人材センター事業のPR、就業（できること）への感謝を目的として、「シルバーまつり」を、11月16日に開催します。

これは、センター創立35周年の記念行事の一つでもあり、地域住民との連携推進と共に、当センターの会員同士の交流を深める機会として実施します。

2月15日に実行委員会が開催され、センター本部のある宮坂区民センターを使用できるよう要請中。

会員の絵・写真・陶芸・手芸等の作品展示、地元農産物即売、パザー、焼きそば等の屋台、誰でも参加できる踊り、カラオケ、近隣の学校や幼稚園の子供たちの歌や踊り等、楽しい企画を会員の皆様のご協力を得ながら、練っていきたく準備を進めています。

5月末までに計画概要を決定する予定です。

多くの人に喜んで来ていただけるよう、ご自分の特技を活かしたアイデアや企画提案を、ぜひ事務局宛てにお寄せください。

各地域組織(組)のボランティア活動実績

24年度ボランティア活動実績

◆桜丘組(池田組長):千歳船橋～東京農大までの地域道路清掃に参加(5・11月) ◆上町組(重信組長):代官屋敷周辺の清掃に参加(6・9・12月) ◆用賀組(齋藤組長):8/19多摩川河川敷周辺清掃に参加 ◆上馬組(樋口組長):10/11「犯罪ゼロの日キャンペーン」(区主催)に参加 ◆上野毛組(秋元組長):10/13中町デイホームの慰問 ◆北沢組(三木組長):10/26地区の見守り防犯活動を実施 ◆梅丘組(永樂組長):11/24若林4丁目公園を清掃。



あなたの職場拝見！

当センターで最大の就業人数を誇るグループの職場の1つ、桜新町駅の駐輪場を訪問。サブリーダーの天野さんが笑顔で対応してくれました。

総勢15名が午前と午後のローテーションを組んで就業とのこと。駐輪台数は昼夜合わせておよそ月ぎめ1400台、日ぎめが1400台。早朝に出勤し、全駐輪車のシールをチェックするのに2時間近くかかるそうです（これにより、料金未払い（1日以上放置）等が判明）。平置場としては区内最大の一千坪の敷地で、電動アシスト自転車のレンタサイクル「がやリン」のシステムを全国初で導入した駐輪場です。

私鉄三路線の横（東西）の足に対し、縦（南北）の移動経路がない世田谷区では、自転車は重要な交通手段であり、駐輪場は大切なインフラ設備であるという。日本体育大学の学生さんの利用が多く、若い人達との交流も楽しいとのこと。最近増えたマンション住民の利用も多く、このままでは満杯になり駐輪を断ることになるのでは、との心配が出ているそうです。

管理センター長の橋本理事によると、チャイルドシートを付けた自転車等は幅が広く、駐輪のラックに入れるのに手間取るので少し幅を広げたいが、収容台数を減らさざるを得なくなり難しいとのこと。

「地域活動連絡会議」の開催状況

公益法人化による「地域活動連絡会議」開催も、2年目を迎えました。平成24年度の開催状況は、3月末までに全29組で実施される予定で、1月末までに24組が連絡会議を開催し、6組から社会奉仕活動の実施が報告されました。参加人員も昨年度並みの900人余で、参加率は約30%と見込まれています。

昨年から、連絡会議で就業や日常生活に役立つ研修事業の実施を呼びかけています。その結果、健康問題（6組）、防火・防災（5組）、安全・防犯等（5組）の研修事業、会長や執行部の講話等を実施しています。

最近是新入会員数が年間500人程度となり、各組でも新入会員の出席が多く、会員の更新代謝の急速化が報告され、種々工夫を重ね楽しい会を目指そうという各組長さんのご苦労が窺い知れる会合も数多くありました。会員数が多い組では交流もより活発で、会議にも活気があるといえそうです。今回の地域組織の再編成に期待する声も寄せられました。

《研修テーマの例》

- ◆振込め詐欺対策 ◆悪質商法対策 ◆災害時の心構えと避難 ◆AED講習 ◆歯と健康 ◆健康長寿の食事 ◆バランスの良い食事 ◆食品等製品の安全対策 等

自転車等駐車場編



▲ 桜新町駐輪場で天野さんから説明を受ける

就業会員さんが、本当に利用客の立場を思って日夜頑張っておられることを実感しました。

★就業実態：管理センターと27か所の駐輪場に、約300人が就業。本部で1日研修を受け、現場で5日間研修後に正式に就業。シフト制：午前（6：30～13：00）と午後（13：00～19：30）。作業：事務所受付 1～4人/所。料金業務あり。笑顔や挨拶、親切な手助け等が、就業マナーとして大切。

★レンタサイクル「がやリン」：6か所。普通車と電動アシスト自転車があり、月ぎめ（電動型は省く）と1日ぎめがある。桜上水南・経堂駅前・桜新町・等々力の4カ所間では、貸出・返却先が自由。（横山 幸江）



囲碁同好会を訪問

囲碁同好会は、昨年8月に20名で発足。今は日本棋院の会員を含め5段の有段者から入門者クラスまで27名、毎回平均12名が対局を楽しんでいます。

ルールは日本棋院囲碁規約に則して運用されており、各自対戦カードに勝敗・点数を記録、節目に持点を見直すので、入門者にもわかりやすい指導をしてもらえるそうです。会費は年間僅か千円。会場使用料が安く、碁盤もセンターの備品を借りているため会員への通信費だけで済んでいるとのこと。

会の代表で世話役の田村さんによると、当日会場に行けば入会可能で、見学も大歓迎ということです。始めたい方、参加してみましょう。

（上村 昭廣）

会 場：宮坂区民センターの2階の和室。

練習日：毎月第2火曜日と第4土曜日（午後1～5時）

安全委員会からのお知らせ

委員長 菅野 和昌

【重篤事故の撲滅を目指して】

平成24年度の傷害事故は、25年2月15日現在8件発生しております。特筆すべきは、その殆どが打撲や骨折、脳内出血等いずれも重傷で、入院、通院を強いられており、元の仕事に復帰するには難しい状

況にあります。「我々は高齢者です!!」身体機能や骨密度が急速に低下している事を再認識していただくと共に「安全は一人ひとりの心がけ」が最も大切であることを念頭に、ゆとりを持って焦らず自己の体力に合った行動に努めましょう!!

—25年度安全標語が決定しました—

25年度安全標語の募集結果は、総応募人数21名、82作品が寄せられました。

安全委員11名と会長、副会長、常務理事による選考で、各テーマごとに1名が最大3作品を選出し、票数の多い作品を優秀作品、次点を佳作とする方法で行いました。

選考の結果、以下の作品が入選と決定いたしました。多数のご応募ありがとうございました。

安全標語入選作品

テーマ1 健康管理について

優秀

平塚郁太郎

常日頃 気力体力 自己チエック

佳作

永光 省三

健康は 心と体の 二重奏

テーマ2 自転車事故の防止について

優秀

竹内 則進

先ずゆずる あなたのマナーが 身を守る

佳作

駒井美代子

四つ角は 必ず止まり 右左

テーマ3 その他安全に関する事

優秀

高野 和子

譲り合う 心がいつも 事故防く

佳作

住川 貢

一寸待て その横着が 事故を呼ぶ



内外のトップ選手と市民ランナー計36,000人余りが、絶好のマラソン日和の中それぞれの思いを胸に都庁前をスタート。大イベント「東京大マラソン祭り2013」が2月24日(日)、開催されました。

多くのボランティアグループが、マラソンコース沿道28箇所で“ランナー応援イベント”として音楽、ダンス等様々なパフォーマンスにより大会を盛り上げていました。シルバー人材センターも22団体409名が環境ボランティアとして参加。当シルバーは竹内会長、事務局長を先頭に23名が参加し、ゴール近くの有明会場東京臨海広域防災公園を担当。来場してくる不慣れな方々への会場の案内や、リサイクル容器回収の指導、ごみの分別案内等に活躍しました。

会場には、都知事も来場して五輪招致をPR。マラソンの瀬古さんやレスリングの吉田選手も来場しイベント会場を盛り上げていました。社会奉仕活動の推進を目指しての有意義な参加でした。



就業先いろいろ

砧組 馬久地 萃

最初に就業した場所は「瀬田四丁目広場」です。文化財に指定されている建物の維持管理と、ガイドが仕事内容でした。この広場は3千坪の広さで、標高は23m、階段は132段あり、1日に平均2～3往復するため、相当な脚力増強になりました。かつては政財界の人々の別邸があったこの辺りは、多摩川が西側に面しており、戸締りのため冬場の5時ごろ2階から外を眺めると、富士山の真っ赤なシルエットの中に夕陽が沈んでいく光景が見られ、それは今でも鮮明に記憶に残っています。

次の就業先は世田谷美術館の駐車場管理です。

ここは自宅より徒歩13分程度の、通うには最適な場所です。休日には砧公園は自分の庭と考え、芝の上を駆け回っては身体を鍛えて、疲れると控室でコーヒーと生姜湯を一杯飲んで休息します。

できるだけ長く続けることを優先して、毎日を楽しく生活しています。

すばらしき第二の人生

深沢組 清水 富久夫

駐輪場就業についてから、はや12年になります。毎日、数百人のお客様に接し、朝はさわやかな挨拶で送り出し、帰りには労いの言葉をかけるのが私の信条です。挨拶もできなかった女生徒から、ある日小さな声ではにかみながら「おはようございます」と言葉が返ってきたときなどは胸が熱くなります。逆にお客様から「ご苦労様」「いつもお世話さま」と温かい言葉をかけられたときは、とても嬉しく、疲れもとれて気持が癒されます。

現役時代の誇りを一切振り払い、発想を転換し、今後は区民の皆様の応援にまわろうと決心したことに悔いはありません。そんな信念からか、幸いトラブルも皆無で、これからも明るく健康な姿でお客様に接するように心がけて行きます。

人との触れ合いが多く、日々新しい発見があります。皆様もこのような楽しい職場に参加してみませんか。

一瞬、打算的になった私

桜・宮坂組 堀川 俊男

平成22年1月に心臓バイパス手術を受け、その年はゴルフを断念、翌年1月中旬にゴルフコンペ「三島カントリークラブ」に参加しました。

筋力の衰え著しく、飛距離も球筋も全く安定しないまま16番のショートホール、距離159ヤードへやって来たときのこと、ホールに向かうと逆光で西日が眩しくピンも見えない状態でした。私に最後の打順が回り、少し打ち上げのグリーンに向かい5番アイアンで一振り。本日最高という会心の打感を手元に残し球は飛んでいきましたが、球筋はわかりません。横にいたキャディさんの「球が入ったように見えた」という言葉に「冗談はやめてくれ」と私。

ホールインワン保険は止めていたので最悪である。ホールを覗いたキャディさんの「入っています」の無常な一声。キャディさんには寸志、同行の間には当日催された新年会の酒代の一部を負担することで勘弁してもらい一件落着きました。

次はエージシュートを狙える程長生きし、そのためには健康でありたいと思っています。

今や貴重な、紙紐細工の作品

玉川組 大塚 定吉

昨年の「いきいき文化祭」に紙紐で作った奈良薬師寺の三重の塔と、翁人形を出展しました。

30数年前の作品ですが、薬師寺は精密な図を見つけ設計図を描き、3か月かけて仕上げました。材料は、当時の梱包用の幅広紐（細い紙紐を貼り合わせた）。欲しい寸法幅に紐を削ぎ使用。翁の着物や髷等を作るほうが大変でした。今は、ビニルテープに代わり、材料を入手するのに苦労します。

物を作るのが好きで、手の込んだ連凧づくりに熱中していたこともありますが、今は孫も大きくなり、凧をあげられる場所もなくなり、お蔵入りしています。



会場の展示風景

会費納入のお願い

平成23年度及び24年度の会費（年額1,000円）が未納の方は、早急に宮坂本部または烏山支部にお納めください。

**事務局
だより**

●配分金振込日予定●

3月分 4月11日(木) 4月分 5月16日(木)
5月分 6月14日(金) 6月分 7月12日(金)

配分金振込みは支払日に指定口座へ入金されますが、給与振込みと違い、全ての口座へ午前中に入金されるわけではありません。ご了承ください。

定時総会の開催予定（お知らせ）

平成25年度定時総会を、平成25年6月12日(木)午後、世田谷区民会館ホールで開催の予定です。定時総会は、決算等の承認や役員を選任をいただくほか、平成24年度の事業報告、平成25年度の事業計画及び予算を報告します。総会は、すべての会員により構成される社員総会です。就業仲間や地域組織の会員の皆さんをお誘いのうえ、ぜひご出席ください。

開催通知等は、5月末にご自宅に送付します。

★年1回の総会。大勢の方のご来場をお待ちします。開催通知書の封筒は、総会当日、ご持参ください。

事業実施状況（本年1月末現在）

24年4～25年1月 加入者計 401人
女性会員は前年同月から76人増加し29.5%に

会員数 男 2,181人

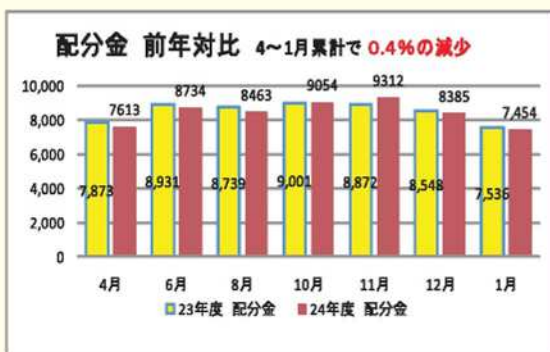
女 911人 計 3,092人

受託件数 4～1月 18,157件

契約金額 4～1月 10億4,040万円

★会員数は、24年1月比で99人（3.3%）の増で、ほぼ3,100人。事業実績は4～1月比で、受託件数が民間受託を中心に842件増えましたが、配分金額は340万円の減（率でマイナス0.4%）となり、厳しい状況が続いています。

就業先やご近所へのPRなど、「会員一人1件受注運動」で、仕事の開拓をお願いします。



就業についてのご相談は

理事による「さわやか相談窓口」は、毎月第2月曜日です（4～6月は下記日時）。

事務局窓口では、窓口開設中はいつでも相談できます。

相談時間：午前10：00～ 午後13：00～

場 所：宮坂本部

4月8日(月) 5月13日(月) 6月10日(月)

編集後記

東京大マラソンが、WMM（ワールド・マラソン・メジャーズ）の仲間入りをしたこともあってか、今年は特に熱気が溢れていたようです。ランナーと沿道の人々の、頑張れ！頑張れ！の声援に呼応しながらひたすらゴールを目指し走り続ける選手との、濃密な一体感が、より強く伝わってきました。

走者の中には、シルバー世代と思われる方々もチラホラ。この世の中を、シルバーパワーで明るくしたいものですね。
(広報紙編集委員)

◆シルバーボウリング同好会

オークラボウルで、毎月第3金PM4：30～活動。

★連絡先 鈴木 尊康 ☎090-2175-4615

◆囲碁同好会

8月に結成。囲碁の好きな方、実力無関係です。

★連絡先 田村 進 ☎090-7856-3519

◆植物研究同好会

8月に結成。草花・低木の手入れ管理、実習など。

★連絡先 前澤 一福 ☎090-7417-7420

会員募集

◆ゴルフ同好会 けやき会

年4回「富士笠間ゴルフ倶楽部」コンペを開催。

★連絡先 田村 進 ☎090-7856-3519

◆カラオケ同好会

★連絡先 (烏山)・林(3300-1776) (松陰神社)・山下(3303-8971) (船橋)・佐藤(3483-0203)まで

◆ボランティアグループ「青年隊」

「世田谷花火大会」、東京大マラソンに参加。

★連絡先 清水富久夫 ☎3429-9439